



MECENAT
AWARDS
2021

メセナアワード2021

2021年11月25日発行

- 発行人
尾崎元規
- 編集人
佐藤華名子 | 齊藤 望 | 足立康子 | 澤田澄子
公益社団法人企業メセナ協議会
- デザイン
NDCグラフィックス
- 印刷
株式会社明祥



発行
公益社団法人企業メセナ協議会
108-0014 東京都港区芝5-3-2 +SHIFT MITA 8階
Tel. 03-5439-4520 | Fax.03-5439-4521

● 公益社団法人企業メセナ協議会は、
企業や芸術文化にかかわる個人・団体が集い、
芸術文化の振興とこれを通じた
社会創造に取り組んでいます。

詳しい事業内容はWEBサイトをご覧ください。
<https://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会
本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



MECENAT AWARDS 2021

メセナアワード2021

メセナアワード

●

企業によるメセナの充実と
社会からの関心を高めることを目的に、
1991年に「メセナ大賞」(2004年より
「メセナアワード」に改称)を創設しました。
2020年までに、全国各地の優れた
メセナ活動228件を表彰してきました。

2014年3月、協議会設立25周年の節目を捉え、
メセナ認定制度「This is MECENAT」を
スタートしました。
これを機に、「メセナアワード」は
「This is MECENAT」の認定活動の中から、
特に優れた7活動を表彰しています。

04 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

05 メセナアワード2021 受賞活動

06 2021年度のメセナアワード

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長／大日本印刷[株] 石橋響子

07 メセナアワード トロフィー

08 大賞

メセナ大賞
パンデミックでも幸せつくるで賞—— トヨタ自動車[株]

10 トップ・インタビュー

12 優秀賞

「禍」の今こそ音楽で賞—— [公財]ソニー音楽財団
おうちごはんアートで賞—— 久原本家グループ
でも笑顔を届けるで賞—— [株]資生堂
ロビーで育て!音楽家で賞—— [株]ホテルオークラ東京
ステイホームでもおえかき賞—— [公財]ベネッセこども基金
いつも福島にグラフィックで賞—— 大日本印刷[株]
[公財]DNP文化振興財団

24 選考評

26 これまでの受賞活動

32 This is MECENAT 2021 認定活動一覧

36 [公社]企業メセナ協議会 会員

38 [公社]企業メセナ協議会の主な活動

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2021」の受賞活動が決定いたしました。受賞される企業、企業財団の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団などに対して、1991年に「メセナ大賞」として創設。2003年に「メセナアワード」と改称し、その功績を称え、活動の一層の充実を祈念してお贈りするものです。協議会は1990年に設立し、本賞は31回目を迎えます。

「メセナアワード2021」はメセナ認定制度「This is MECENAT 2020」に登録された活動を選考対象としています。昨年はCOVID-19によるパンデミックが起こり、世界中が対応に追われました。現在はワクチンや治療薬の開発が急ピッチで行われ、余談は許されないながらも少しずつ落ち着きを取り戻しています。そのような中でも、全国各地域で行われている多様なメセナ活動のご応募をいただきました。メセナの裾野の広さ、豊かさのみならず、力強さを実感しました。皆さまの熱意とご努力に心からの敬意を表したいと思います。また、審査員の方々には選考にあたり、コロナ禍に見舞われた年の活動であることを踏まえ、真摯なご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

パンデミックを経験し、あらためて人間と社会のあり方が問われている中、芸術文化の役割はさらに重要になってくると思います。コロナ禍による変化を踏まえながら、協議会として、これからも時代とともに変化し成長し続ける企業メセナの役割を発信し、企業をはじめ芸術文化にかかわる機関、団体、アーティストの皆さまとともに、文化と経済の両輪による豊かな社会創造に努めてまいります。

引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

〔公社〕企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

メセナアワード2021 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ（芸術文化振興による社会創造）活動を表彰する「メセナアワード」。31回目を迎えた本年は「This is MECENAT 2020」で認定された全国164件（96社・団体）の活動より、メセナ大賞と6件の優秀賞が選ばれました。

大賞

メセナ大賞

パンデミックでも幸せつくるで賞 **トヨタ自動車株式会社**

「パンデミックの中でのプチ幸せの量産」

優秀賞

「禍」の今こそ音楽で賞

公益財団法人ソニー音楽財団

コロナ禍における、音楽を通じた教育活動に取り組んでいる団体、および若手演奏家への支援

おうちごはんアートで賞

久原本家グループ

くばらだんだんアート

でも笑顔を届けるで賞

株式会社資生堂

LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES

ロビーで育て！音楽家で賞

株式会社ホテルオークラ東京

生まれ変わったホテルでも続く、音楽を通じた社会貢献

ステイホームでもおえかき賞

公益財団法人ベネッセこども基金

親子でチャレンジ国際理解！ちびっこおえかきコンテスト

いつも福島にグラフィックで賞

大日本印刷株式会社／公益財団法人DNP文化振興財団

CCGA現代グラフィックアートセンター

※特に評価の対象となった点を賞名に反映しています。

※文化庁より選出される文化庁長官賞は本年該当なしとなりました。

2021年度のメセナアワード

メセナアワード トロフィー メセナ大賞 | 優秀賞6賞へ贈呈

アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。
協力：[株]ワコールアートセンター

「メセナアワード2021」を受賞される企業、団体の皆さま、誠におめでとうございます。

今回の選考対象は、2020年4月から2021年3月までの活動となります。その始まりは7都府県に第1回目の緊急事態宣言が発令された時期にあたります。生活や企業活動に大きな制約と変化への対応が求められる中、メセナ活動においても模索が続きました。

活動の場をオンラインへ広げるべきか？縮小または休止すべきか？アーティストにどのような支援が必要か？など、それぞれの企業・団体の決断と挑戦の連続であったことが、選考の過程でひしひしと伝わってきました。それぞれが置かれた状況に思いを巡らすと、その評価は大変難しいものがありました。

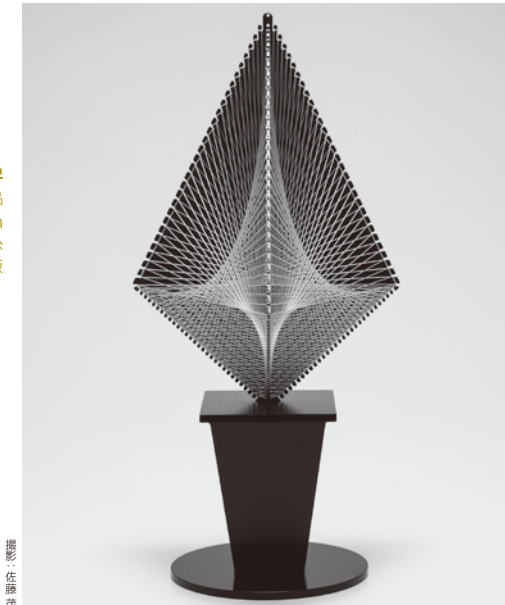
環境変化に合わせた柔軟な姿勢とともに、選考を通じて見えてきたものはメセナ活動に取り組まれる皆さまの『文化・芸術を通じ社会を創造していくこと』に対する変わらぬ想いでした。この1年の模索は、これからの企業メセナの大きな推進力となることでしょう。

本年度「This is MECENAT」に認定された活動は166件、2014年のスタートから約1.5倍となり、志を同じくする企業・団体のメセナ活動が多様性をもって着実に拡がりを見せていることを心強く感じます。今後、変化を力に変えて、ますます活動が進化・深化していく様子を見ることが楽しみでなりません。

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長
大日本印刷株式会社 ICC本部 企画開発室

石橋響子

構造 / 上昇
2021年度作品
211×211×427mm
ポリエステル糸
鏡面ステンレス板



撮影・佐藤茂

2021-2023 トロフィー制作 後藤 宙 | ごとう・かなた

1991年東京生まれ。2018年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了。幾何学的な法則性やトーテム的表象をモチーフとして作品を制作している。2016年Tokyo Midtown Award アート部門にてグランプリ受賞。その他受賞多数。

作品紹介 ● メセナアワードを受賞された活動の功績を称え、その活動が社会に根付き、発展し、周囲とかわりながら上昇していくイメージを、糸と鏡面素材の組み合わせによって表現しました。トロフィーは3方向に配置された鏡面の板によって周囲の風景を取り込み、糸による造形と周囲の風景は交わり合います。糸は連続と続いていくメセナ活動のメタファーとして、鏡面に反射する景色は移ろいゆく社会のメタファーとしてオブジェクトに取り込まれます。そして、交わり合う糸と周囲の景色は、その存在を互いに響かせあいながら、上昇するイメージをたちづくります。



トヨタ自動車株式会社

「パンデミックの中のプチ幸せの量産」

【活動地域：全国各地 | 海外 | その他】

自動車業界は100年に一度と称される大変革期にある。トヨタは「自動車をつくる会社」から「モビリティカンパニー」へと変わろうとする一方、同社の始祖、豊田佐吉氏が志した「誰かの仕事を楽にする」という原点は忘れずに引きついでいる。2020年、社長の豊田章男氏はトヨタのミッションを「幸せの量産」と定義した。コロナ禍に見舞われた同年、移動の自由が奪われ、あらためて「移動すること」の喜びを多くの人々が再発見した。

「MOVE」という言葉には「心を動かす・感動する」という意味も含まれている。同社のミッションと多くの人に「ワクワク」をお届けしたいという想いが重なり、これまで培ってきたメセナ活動のリソースを活用し、パンデミックに迅速に対応し工夫を加えながら活動した。たとえば、1985年から行っている「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」は全国各地のサテライト会場をオンラインでつなぎ、日本を代表するプロによるレッスンを実施。また、2000年から継続している「ウイーン・プレミアム・コンサート」は渡航制限により公演を全面休止したが、予約していた紀尾井ホールを活用し、「トヨタロビーコンサート」特別編として開催。サントリーホールでは、コロナ禍において発表の場を失ったアーティストに無償で会場を提供する「夢をかなえるコンサート」を企画・実施した。そのほか、2004年にスタートしたアートマネジメント総合情報ウェブサイト「ネットTAM」では、オンラインのメリットと発信力を最大限に活かし、芸術文化応援プロジェクトを立ち上げ、助成金情報やアート関係者を力づける連載記事などを発信。さらに、コロナ禍でのさまざまな困難について、ともに考え、踏み出すためのオンライントークイベントを実施し、アートのプラットフォームとしての役割を果たすなど、創意工夫をこらし活動を行った。

コロナ禍での活動で得た経験や気づきも新たなリソースとして、これからも幸せを量産していく。

評価ポイント

- コロナ禍による社会の変化に対し、迅速かつ柔軟に対応しながら活動を展開している。
- 今までの活動を活かし、コロナ禍の影響を受ける芸術にかかわる人々にさまざまな機会を創出し、芸術文化の継続に貢献している



〔上〕トヨタ青少年オーケストラキャンプ(2021年3月)

7地域の会場を結んだオンラインレッスン

〔下〕ネットTAMオンライントーク(2020年7月~2021年1月)

「これでいいのか?!コロナ以降のアートマネジメント」

トヨタ自動車株式会社
企業プロフィール
[2021年3月現在]



本社所在地:愛知県豊田市

創業年:1937年

資本金:6,354億円

従業員数:7万1,373名

主な事業:自動車の生産・販売

URL:<https://global.toyota/jp/>

トップ・インタビュー

「一人でも多くのひとの心を動かしたい」
～「MOVE」に込めた本当の思い

トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 豊田章男

メセナ大賞受賞、おめでとうございます。

今回のメセナ大賞は、私たちが普段支えていただいている方々の活動がご評価いただけたのだと受け止めており、大変うれしく思っています。「今誰かのために、なにかできることから始めよう」というトヨタからの呼びかけに、各地のメセナのパートナーの皆さんが快く応え、迅速に前向きに取り組んでくださったからこそ結果です。

コロナ禍にもかかわらず、芸術の灯をともし続ける活動を支援されてきました。会社経営におけるメセナの位置づけをどうお考えですか？

世界的感染拡大に見舞われ、「不要不急な活動は止める」とされた中で多くの芸術活動が制約されました。ただそれは「本当にそれでよいのか？」と考えさせられるきっかけにもなりました。

感染拡大を抑えることと芸術の重要性は分けて考えるべきものです。一昨年のコロナ拡大予兆があった際、私は安全安心の観点からウィーンフィルの来演の見直しをいち早く指示しました。一方でパンデミックといわれるさなかに、人々を元気づける彼らの音楽支援の継続も決断しておりました。

よりどころとなったのは昨年、私が自らの社のミッションとしてかかげた『幸せの量産』。これは本業のモビリティに限らずあらゆる社の活動に通じます。ステイホームが続き、移動の自由が奪われた多くの人が「移動すること」のうれしさを再発見したのではないのでしょうか。そもそも「MOVE」とは『移動する』の意ですが、『心を動かす・感動する』の意味もあります。一人でも多くの方の心を動かしたい、そんな想いもこめた『幸せの量産』なのです。

心を動かす芸術を支えるメセナ活動は、どんな状況でもトヨタがなし得なければならない役割だとの思いを強くしています。

メセナ活動について思い出深い出来事はございますか？

2009年に社長に就任した直後に、大規模リコール問題が起こり、アメリカでの公聴会に召喚されたときのことです。これまで私たちが応援してきた全国のアマチュアオーケストラや関連団体の方々から、「これまでずっと応援してもらってきた私たちが、今度はトヨ



タさんを応援する番です」というメッセージを沢山いただきました。あのときの感動は今も忘れられません。

翌年の東日本大震災の発生直後のことも大きな体験でした。当時、私は現地視察のために東北に向かっていましたが、途中の高速道路でさまざまな都道府県ナンバーのクルマがたくさん荷物を積んで走っていました。「支援物資だけでなく東北の人たちに『ココロ』も運んでいる」「クルマは気持ちを運ぶ乗り物なのだ」と、胸が熱くなりました。そして『ココロハコプロジェクト』を立ち上げ、我々の呼びかけに応えてくれた各地のアマチュアオーケストラのメンバーが楽器をかついで東北まで演奏にかけつけて、ココロを運んでくれました。

メセナ活動を通して、日ごろからお世話になっている方々に幸せを運びたい、元気を届けたいと思ってきましたが、気がつくとなんとなく私たちが応援していただき、元気をもらって助けられているのだということを実感しました。

今後のメセナの展開について教えていただけますか？

東京2020オリンピック・パラリンピックでは連日、当社に所属する世界中のアスリートを応援してきました。彼らの決してあきらめない姿には勇気や感動をもらいました。スポーツと文化は共通するところが多いと感じており、人々を元気づける、勇気づける活動はこれからも大事にしていきたいと思っています。

またパラリンピックの浸透で多様性を受け入れる方が増えました。人々の意識が変わると、SDGsが目指す「誰一人取り残さない持続可能な平和な社会」を実現できるのではないのでしょうか。

スポーツと同じように文化には言葉や国境を越えてみんなを元気づけ、人と人をつなぎ合わせる力があります。世の中が困難に直面しているときこそ必要です。これからもパートナーの皆さんのお力を借りながら、幸せと生きる力につながる活動を後押ししていきたいと思っています。

とよだ・あきお



1956年5月3日生まれ
1979年 慶應義塾大学法学部卒業
1984年 トヨタ自動車株式会社入社
1998年 ニューユニテッドモーター
マニファクチャリング株式会社出向
2000年 トヨタ自動車株式会社
Gazoo事業部主査
2000年 同社 取締役
2001年 同社 アジア本部本部長
2002年 同社 常務取締役
2003年 同社 専務取締役
2005年 同社 豪亜中近東本部本部長
2005年 同社 中国本部本部長
2005年 同社 取締役副社長
2005年 同社 情報事業本部本部長
2009年 同社 取締役社長（現在に至る）
2013年 フランス
レジオンドヌール勲章 オフィシエ章
2017年 藍綬褒章

公益財団法人ソニー音楽財団

コロナ禍における、音楽を通じた教育活動に
取り組んでいる団体、および若手演奏家への支援

【活動地域：全国各地】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年はさまざまな芸術文化活動が中止や延期の決断を余儀なくされた。そのような状況を受け、子どもの成長に合わせたクラシック・コンサートの企画制作や若手音楽家への支援などを行うソニー音楽財団は、同年6月に「ソニー音楽財団 新型コロナウイルス対策特別支援プロジェクト」を開始。コロナ禍において3つの緊急支援策を打ち出した。

1つ目は、2019年に設立した「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」を軸に、子どもたちへ音楽を通じた教育活動を行う非営利団体に対し、損害補填として1団体につき20万円または50万円を助成する「『ソニー音楽財団 子ども音楽基金』新型コロナウイルス被害支援」を設置。全国27団体へ総額810万円を助成した。毎年度募集の同基金と合わせて、これまでに2,781万3,143円(のべ53団体)の助成を行っている。

2つ目は、子ども向けのクラシック・コンサートなどの公演中止により表現の機会を失い、経済的にも困窮している国内の若手演奏家に一律10万円を支給する「子どもたちを対象に活動する若手演奏家への支援金」。書類選考を経て187名に総額1,870万円を拠出した。さらに3つ目として、“With コロナ”を見据え創意工夫に富んだクラシック音楽動画の企画案を公募する「子ども向けクラシック音楽配信企画を通じた若手演奏家への支援」を開始した。採用されたアイデアには懸賞金50万円を支払い、収録用の機材提供や会場費なども一部負担。完成動画は財団のYouTubeチャンネル「こどものためのクラシック」にて公開している。

2021年も昨年度の支援を一部継続するなど、すべての子どもたちが等しく感性豊かな心を育むことができるよう、コロナ禍においても新たな環境づくりに挑戦し続けている。

評価ポイント

- 災害支援に迅速に対応し、クラシック音楽界の維持と継続に貢献している。
- 時代の変化を捉え、一貫した精神のもと新たな仕組みをつくり、音楽に触れる機会を提供している。



公益財団法人ソニー音楽財団
団体プロフィール
[2021年10月現在]

●
団体所在地:東京都千代田区
設立年:1984年
基本財産:7億2,485万円
職員数:13名
主な事業:コンサートの
主催・企画制作、若手演奏家の
支援、音楽教育活動への助成など
URL:<https://www.smf.or.jp/>



[上] 2020年度の助成贈呈式はオンラインで実施し、アーカイブ動画を公開している

[下] ピアノやヴァイオリン、打楽器、声楽など多様な音楽動画コンテンツをユニークに紹介

久原本家グループ

くばらだんだんアート

【活動地域：福岡県】

福岡県糟屋郡久山町に本社がある1893年創業の久原本家グループは、茅乃舎だしなどで知られる総合食品メーカーである。同社の「くばらだんだんアート」は、絵や写真を通じて障がいがありながらもアートの才能を持つ方々の可能性を広げ社会参画のきっかけをつくることを目的に、一般社団法人だんだんボックスと共同で行うプロジェクト。

毎年「食」にまつわるテーマで作品を募集し、2020年で9回目を迎えた。作品募集のテーマ設定などの企画から運営に至るまで新入社員主導で推進され、地域の障がい者施設を定期的に訪問するなど実際に触れ合う機会も大切にしている。入社後の社会人としての基礎を身につける時期に、社会貢献活動のやりがいや意義を体感することにより、長期的に社会貢献に携わる人材を育てている。

大賞5作品は、久原本家グループの商品発送用の段ボール箱や一筆箋、福岡市内を走るラッピングバスのデザインに採用。受賞者へデザイン利用料として賞金を支払うことで、障がいのある方の社会参画を支援している。また、自身の作品が美術館に展示される喜びと来場者の方々へ障がい者のアートに触れてさまざまな可能性を感じていただくなど、多様性を受け入れる地域社会へつなげていくことの思いで、福岡県立美術館で展覧会を行い、応募作品すべてを展示する。

2020年第9回のテーマは、「いただきます!わたしが選ぶNo.1おうちごはん」。福岡県を中心に全国から757点の作品が集まり、応募者からは「コロナで学校に行けないから、絵を描く目的ができてうれしい」などの声が寄せられた。審査会はリモートで行われ、中止となった美術館での展覧会の代わりに、新たな発信方法として、すべての作品を掲載するWEB展覧会を自社ホームページ内で開催した。

障がいのある方の可能性と社会参画の機会をさらに広げるべく、今後も継続的に多様な活動を展開していく。

評価ポイント

- コロナ禍でも柔軟に対応。アートを通じて障がいのある方々の可能性を広げ、企業活動にも活かすことで社会参加の機会も提供している。
- 新入社員が主体的に取り組み主導することにより、長期的な人材育成につながっている。



久原本家グループ
企業プロフィール
[2021年10月現在]

●
本社所在地:福岡県糟屋郡久山町
創業年:1893年
資本金:1億円
従業員数:1,272名
主な事業:食品の製造・販売、
飲食事業
URL: <https://www.kubarahonke.com/>



[上]大賞作品が描かれた「だんだんボックス」で、商品を全国へ届ける
[下]大賞作品を載せて福岡市内を走る「だんだんアートバス」

株式会社資生堂

LAVENDER RING MAKEUP &
PHOTOS WITH SMILES

【活動地域：東京都 | 大阪府】

「LAVENDER RING」とは、さまざまな企業や団体、学校、病院、自治体など、活動の主旨に賛同した人が自由に参加し、それぞれの技術や知識を持ちよりながらがんの啓発・支援活動に取り組むプロジェクト。2017年に電通の有志と資生堂、認定NPO法人キャンサーネットジャパンによって立ち上がった。「がんになっても笑顔で暮らせる社会の実現」を目指して、同社では「MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES」を行っている。

がんと向き合いながら生きるサバイバー一人ひとりに対し、資生堂ビューティーコンサルタントと資生堂美容室のスタッフが担当しメイクとヘアセットを施す。その人らしさが最大限に引き出され、いきいきとした表情を同社のフォトグラファーが撮影し、サバイバーが今一番打ち込んでいることを記した言葉を添えて、一枚のポスターに仕上げる。ポスターは会場で貼り出されるとともに、参加者のインタビュー動画をウェブサイトやSNSで公開。告知を受けた心境、がんになって変わったこと、今伝えたいことなどを共有し、がんの正しい理解とサバイバーの新たなつながりを提供することを目指している。

さらにLAVENDER RINGの活動は、キャンサーネットジャパン主催の「ジャパンキャンサーフォーラム」で毎年イベントを行うほか、協力企業とともにトークイベントや講演会・キッズワークショップ・表彰プログラムなどを開催している。2020年はオンラインでの個別メイクアップレッスンと並行して、サバイバーの著名人やYouTuber、インスタグラマーら多彩なゲストを迎え、全国に向けて生配信を実施した。

がんにとらわれることなく自分の人生を楽しもうという前向きな願いをもち、イベントへの参加者も年々増えている。これからも化粧の力とクリエイティブの力で理解の輪を広げ、多くの人に笑顔と勇気を届けていく。

評価ポイント

- 新たな社会課題への取り組みとして経営資源を活かし、人と人の交流を育み、生きる力につなげている。
- 企業や団体、病院、学校などと連携しながら、活動を多面的に発信し、新たな価値観を提案している。



【上】写真展で掲示されたがんサバイバーのポスター
【下】資生堂スタッフによるオンライン個別メイクアップレッスンの様子



株式会社資生堂
企業プロフィール
【2021年1月現在】

●
本社所在地：東京都中央区
創業年：1872年
資本金：645億円
従業員数：3万9,035名
主な事業：化粧品事業を中心としながら、レストラン、教育・保育事業などを幅広く展開
URL：<https://corp.shiseido.com/jp/>

株式会社ホテルオークラ東京

生まれ変わったホテルでも続く、
音楽を通じた社会貢献

【活動地域：東京都】

1962年の開業以来、一流の格式と心地よさをそなえ、世界の賓客から愛されてきたホテルオークラ東京。創業者の大倉喜七郎は、奥ゆかしい優雅さを伝える「日本の美」ときめ細かく気遣いする「日本の心」を大切にしたい日本らしいホテルを追求した。また芸術文化への造詣も深く、芸術家への支援も熱心だったといわれる。「ホテルは人が集い、芸術文化が交流する場所である」という理念を受け継ぎ、同社はさまざまなメセナ活動を長年継続している。

開業25周年の1987年には、毎月25日に開催する「ロビーコンサート25」がスタート。特別な演出装置は設置せず、純粋に音楽を楽しむために開かれる30分間の無料コンサートは、宿泊者や近隣住民の憩いの場となっている。2011年からは指揮者・大友直人氏の監修のもと、より上質な音楽を提供し、これまでに国内外で総勢2,000名以上が出演してきた。出演交渉や日程調整、当日の会場設営などの運営はすべて社員が行い、一流の音楽家を受け入れるノウハウも蓄積されている。

また、1996年には開業35周年を迎え、「ホテルオークラ音楽賞」を創設。将来有望な若手音楽家2組を毎年表彰し、奨励金・副賞の贈呈と受賞者共演の記念演奏会を開催する。今では権威ある賞の一つとして認知され、2020年度は過去のロビーコンサートの出演者が音楽賞を受賞するなど、メセナ活動の循環も生まれている。

2019年には本館が建替えられ、新たに「The Okura Tokyo」として生まれ変わった。伝統と革新をコンセプトに、日本文化の美しい意匠が現代建築に調和している。昨年はコンサートが中止となったが、音楽賞受賞者による第400回記念ロビーコンサートから再開した。これからも芸術を愛する心を伝え、世界に通じる誇り高い文化を創出していく。

評価ポイント

- 独自の資源を活かしながら本物の音楽を届け、地域の芸術文化振興に貢献している。
- 才能ある若手音楽家の登竜門として継続的に育成支援し、音楽界全体の質を高めている。



[上] 建替え後のコンサートの様子。静かなロビーが優雅な音色に包まれる
[下] 受賞記念演奏会では、毎回200名のお客様を無料招待している

株式会社ホテルオークラ東京
企業プロフィール

[2021年9月現在]

● 本社所在地：東京都港区

設立年：2001年（開業1962年）

資本金：1億円

従業員数：782名（2021年4月現在）

主な事業：国際観光ホテル

整備法によるホテル業経営

URL：<https://theokuratokyo.jp/>

公益財団法人ベネッセこども基金

親子でチャレンジ国際理解！

ちびっこおえかきコンテスト

【活動地域：全国各地】

ベネッセこども基金は、未来ある子どもたちが安心して学習に取り組める環境のもとで、自ら可能性を広げられる社会を目指して2014年に設立され、多様な学びの機会を提供している。「ちびっこおえかきコンテスト」は認定NPO法人グッドネーバース・ジャパンの主催で2013年に開始され、2015年から賛同した同基金と共同で実施されている。

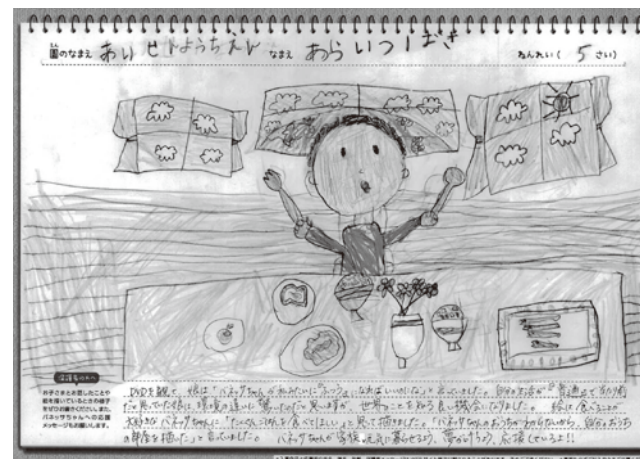
このコンテストでは未来を担う子どもたちが世界に触れるきっかけをつくることを目的に、発展途上国に住む同世代の子どもたちの生活を題材にした映像教材を家族で見てもらい、映像にでてくる子どもへ応援メッセージを絵に描いてもらう。家庭で子どもと保護者が一緒に描くことを楽しむことで、保護者の学びや気づきにもなりコミュニケーションや国際理解を深めるきっかけとなる。同基金が、募集、教材キットの提供、審査、表彰などの事務局の役割を担い、グッドネーバース・ジャパンが受賞作品を発展途上国の子どもに届けるとともに、生活や学校に通える環境づくりを支援している。

全国の幼稚園・保育園・こども園を対象として募集し、2020年は過去最高となる150園から3,278点の応募があり、2013年の第1回から延べ1万4,293人の子どもたちが参加してきた。コンテストでは、絵の上手さではなく「描く」というプロセスを大切にしており、子どもたちの思いやりの心を感じられる絵が毎年たくさん届く。参加した幼稚園・保育園・こども園や保護者からは、「何気ない日常が奇跡のような毎日だということ、世界には困っている子どもたちや貧しい国があることを子どもへお話する機会になった」などの感想が寄せられている。

コロナ禍のステイホームでも、「子どもたちが世界に触れるきっかけをつくる」という同コンテストの目的はしっかりと子どもたちに届けられている。

評価ポイント

- 絵画コンテストでありながら、絵の上手さではなく「描く」過程を大切にしているのがユニーク。
- 子どもたちへ海外の問題を身近に感じるきっかけを与え、絵画表現を通して気づきを深める機会を提供している。



[上] 親子での取り組みの様子

[下] 第八回ちびっこおえかきコンテスト 最優秀賞作品

公益財団法人ベネッセこども基金

団体プロフィール

[2021年3月現在]

●

団体所在地：東京都多摩市
 設立年：2014年
 正味財産：3億9,000万円
 職員数：5名
 主な事業：経済的困難や
 重い病気などにより困難を抱える
 子どもへの学び支援、
 子どもの安心・安全を守る活動など
 URL：<https://benesse-kodomokikin.or.jp/>

大日本印刷株式会社 公益財団法人DNP文化振興財団

CCGA現代グラフィックアートセンター

【活動地域：福島県】

福島県須賀川市にある「CCGA現代グラフィックアートセンター」は、大日本印刷が1995年に開設した美術館である。主に、本業に近いグラフィックデザインとグラフィックアートの優れた作品と関連資料の収集・保存を行うアーカイブ・センターとして、グラフィック文化の普及振興と地域文化への貢献を目指している。2008年からDNP文化振興財団によって運営され、2020年には開館25周年を迎えた。

コレクションの中核は、アメリカ現代美術史を彩るアーティストたちの版画作品群「タイラーグラフィックス・アーカイブコレクション」と田中一光、福田繁雄、永井一正ら日本代表のグラフィックデザイナーの秀作を集めた「DNPグラフィックデザイン・アーカイブ」。そのほか、国内外236名・1万6,529点(2021年3月時点)のポスター作品を所蔵し、他館への貸出や学術研究での利用を目的とした検索サービスを展開している。

また、須賀川が江戸時代の銅版画家・亜欧堂田善ゆかりの地であることから、版画の教育普及施設として2012年に「版画工房」を開設。広く市民に向けた版画制作の体験講座のほか、経験者には工房を一般開放(新型コロナウイルス感染症対策により現在休止中)している。小規模ながら本格的な設備を備え、同社の前身である秀英舎で100年以上前に使われていたアルビオン・プレス型平圧印刷機を使用できるのも大きな特徴だ。さらに、商工会議所が主催する市内の小中学生を対象とした版画コンクール「田善顕彰版画展」にも協力し、地域文化の振興に努めている。

昨年は2カ月間の臨時休館を経て、3回の版画とグラフィックの企画展を開催。周年記念展では、明治時代に印刷技術として発展した木口木版画の魅力を現代版画家の作品を通して伝えた。これからもグラフィックの専門館と地域文化の発信拠点として、人と社会をつないでいく。

評価ポイント

- 本業と関連した専門性の高い施設を運営し、グラフィック文化の継承に貢献している。
- 地元の自治体や市民とネットワークを築きながら、地域文化の振興に寄与している。



[上] 25周年記念展「共鳴する刻[しるし]—木口木版画の現在地」の会場風景
[下] 版画ワークショップ「木口木版画講座」(2019年)の制作の様子

大日本印刷株式会社

企業プロフィール

【2021年3月現在】

●

本社所在地: 東京都新宿区

設立年: 1894年(創業1876年)

資本金: 1,144億6,476万円

従業員数: 3万7,062名(連結)、

1万328名(単体)

主な事業: 出版・商業印刷、

包装、建材、ディスプレイ製品など

URL: <https://www.dnp.co.jp/>

公益財団法人DNP文化振興財団

団体プロフィール

【2021年3月現在】

●

団体所在地: 東京都中央区

設立年: 2008年

正味財産: 24億5,648万円

職員数: 12名

主な事業: グラフィックデザイン・

グラフィックアートの展示、

アーカイブ、研究助成、国際交流

URL: <https://www.dnpfc.jp/foundation/>



中島信也 | 株式会社東北新社代表取締役社長／CM演出家

「メセナ」の語源はローマ帝政時代のガイウス・マエケナスの名前に由来するという。彼は「経済的に恵まれない」若い詩人たちを後援した。つまり弱者を助けたのだ。企業による芸術・文化の支援、それがメセナ活動であるが、根元には弱いものを助ける精神が宿っていたのである。コロナの渦中にある今年のメセナアワードは、図らずもこのメセナの本来持っていた精神が反映された活動にスポットが当たった。SDGsの項目にこそ取り上げられてはいないが、芸術・文化活動というものが「よりよい社会の実現」というものにどう関係していくのか、という観点は今後のメセナアワードのあり方を考えていくうえで一つの重要な鍵となると思う。

なかじま・しんや ● 武蔵野美術大学客員教授 福岡生まれ大阪育ちの江戸っ子。カップヌードル「hungry?」でカノン広告祭グランプリ。デジタル技術を駆使したエンタテインメント性の高いCMを数多く演出。



仲町啓子 | 実践女子大学教授／秋田県立近代美術館特任館長

さまざまなものが制限や中止を余儀なくされた異常な中で、その異様な状況を直視して新たな芸術・文化への支援活動を工夫された企業が複数見られたことには、深く敬服いたします。人間と芸術・文化とのかかわり方は、不易な部分と変動すべき部分が存在するように思われます。先端的な芸術・文化への支援は王道です。一方、世の中の大半の人々はプロではないし、文化的欲求も関心も多様でし、身体的な条件も異なっています。こうした複雑な現状に芸術・文化を発信してゆくこと、さらにそれを支援することも、貴重だと確信します。その際には変動する現状への認識と豊かな想像力が大切だと思われます。特に弱者への優しいまなざしや思いやりは失いたくないものです。老若男女のさまざまな人たちが暖かな気持ちになれるようなご支援をどうかお願い申し上げます。

なかまち・けいこ ● 東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位修得退学。専門は日本近世美術史。実践女子大学香雪記念資料館長を兼任し、女性画家の作品の収集・研究・展示も行つた。「光琳論」は2021年度國華賞と徳川賞を受賞。



山口 周 | 独立研究者、著作家、パブリックスピーカー

芸術文化に関するコロナへの対応にその社会の文化的成熟度が出ます。いち早く芸術家支援へと動いた欧州の国々に対して、残念ながらわが国では、政治の場において芸術文化は「不要不急」と判断され、芸術文化活動への支援は後回しにされてしまいました。しかし一方で、今回応募された数々のメセナ活動に関する報告では、多くの企業が、コロナによる影響で活動を縮小せざるを得ない状況に陥っているアーティスト、音楽家・芸術文化機関に対していち早く、支援に立ち上がり、目に見える成果を挙げていることに大きな勇気と感動をいただきました。このような難しい時代にあつて、さまざまな障壁に会いながらも、信念を持ってメセナ活動を推進されている皆さまに、この場を借りて敬意を表したいと思います。

やまぐち・しゅう ● 1970年東京生まれ。慶大文学部、同大学院修了。電通、BCG等で戦略策定、文化政策立案に従事した後に独立。株式会社ライブニッツ代表、ダボス会議メンバー。著書に「ビジネスの未来」「ニュータイプの時代」など。



尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長

今年も数々の優れたメセナ活動の案件が寄せられた。今年の活動の特徴は、コロナ禍における制約の中でも、さまざまな工夫をこらし積極的に活動し、参加者を癒し、元気づける活動や苦境に立つ芸術家を支援していく活動が見られたところである。まさに状況変化に素早く的確に対応していく企業の逞しい活力が感じられた。不要不急の外出が制限される中で家庭での楽しい生活の場を提供する活動も見られた。ハンディキャップのある方への支援活動や芸術家育成という従来のメセナ活動を地道に継続されている企業もある。変化への素早い対応と継続は企業活動の原点である。コロナ禍においても、当協議会の目指す芸術・文化振興を通じた心豊かな社会創造につながる内容であった。

おざき・もととき ● 1972年花王石鹸株式会社（現花王株式会社）入社、化粧品事業本部長、ハウスホールド事業本部長を歴任し、2002年取締役執行役員、2004年代表取締役社長執行役員、2012年取締役会会長、2014年退任。公益財団法人新国立劇場運営財団理事長、カシオ計算機株式会社社外取締役。



萩原なつ子 | 立教大学・教授／（認特）日本NPOセンター代表理事 ※審査委員長

今回は初めてコロナ禍に見舞われた年の活動が対象でした。そのような状況下でも応募してくださったことに感謝申し上げます。多くの優れた、個性あふれる活動が寄せられ、メセナが社会の基盤を支えていることを実感します。残念ながら規模の縮小や途中で中止を余儀なくされた活動などもありましたが、さまざまな工夫もみられ、担当する方々の芸術文化と継続への熱い思いが伝わりました。芸術文化が不要不急ともみなされがちな中、今年は特にコロナ禍に対して迅速に、そして柔軟に対応した活動が受賞しました。コロナ禍は社会課題を際立たせ、社会のあり方が問い直されています。メセナの役割もさらに重要になると思います。時代を捉えたさらなる進化も楽しみです。

はぎわら・なつこ ● お茶の水女子大学大学院修了。博士（学術）。（財）トヨタ財団アソシエイト・プログラム・オフィサー、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授等を経て、現職。専門は環境社会学、非営利活動論。



新井 陽子 | 横浜みなとみらいホール館長／東京芸術大学特任教授

企業のメセナによるコンサートの企画構成を生業としている私にとって、メセナアワードの選考委員を務めることは自分自身の仕事を客観的に見る貴重な機会になりました。誤解を恐れずというならば、支援される側のアーティストたちは「芸術は素晴らしいものだ」という前提に甘えてきましたが、このコロナ禍にあつて、芸術に携わる誰もが自らの活動の真価を問い質し、メセナ本来の意義と真剣に向き合ったように思えます。芸術の創造活動は極めてパーソナルなものです。企業の支援を受けることによって初めてその芸術は社会に「存在」することができるのではないのでしょうか。今年は、企業と芸術がお互いに切磋琢磨し合うようなメセナ活動が、高く評価されました。

あらい・おーこ ● 東京芸術大学楽理科および作曲科卒業。NHK教育番組の構成で国際エミー賞入選。「題名のない音楽会」等の番組の構成を数多く担当。藝大COIにて障害者を支援する芸術の研究に携わる。著書に「おはなしクラシック」、「音楽家ものがたり」など。



佐倉 統 | 東京大学大学院情報学環・教授／理化学研究所革新知能統合研究センター・チームリーダー

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中での選考となった。この困難な状況に果敢に立ち向かい、人々が必要とする支援を継続した活動がかくも多数あることに、深い感動を覚えると同時に心からの敬意を表したい。受賞者がオーソドックスな顔ぶれになった感否めない。これはむしろ、これらの、いわばメセナの「エースで4番」の企業が、難しい状況であるがゆえに底力を発揮したということなのだと思う。日本の経済状況は元気がないと言われ続けているが、いやいやどうして、懐の広さと厚みはまだまだ健在ではないか。来年度はコロナが明けた、審査になりますように！

さくら・おさむ ● 1960年東京生まれ。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。科学技術と社会の関係を進化論的に研究考察中。主著に「「便利」は人を不幸にする」（新潮選書）、「おはようからおやすみまでの科学」（ちくまプリマー新書）など。

これまでの受賞活動〔1991-2020〕

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2020		
メセナ大賞	〔公財〕鹿島美術財団	鹿島美術財団賞
パンと絵本でメルヘン賞	〔株〕アンデルセン・パン生活文化研究所	アンデルセンのメルヘン大賞
アートで街を充電しま賞	鬼塚電気工事〔株〕	プロジェクトONICO
クラシックをふ咲かせま賞	〔公財〕ソニー音楽財団	子どもたちへの良質なクラシック音楽の提供および音楽を通じた教育活動助成や若手演奏家の支援
並んでも食べたい音楽で賞	〔株〕原田	未来の音楽文化のための芸術文化支援活動
琉球の心いちまでいん賞	〔株〕琉球新報社	琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭
文化庁長官賞	〔株〕資生堂	資生堂ギャラリーの企画・運営

2019		
メセナ大賞	〔株〕竹中工務店	木造モダン建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信
アートで中之島賞	京阪ホールディングス〔株〕	京阪電車で中之島線にわ橋駅「アートエリアB1(ビーワン)」における社学・地域連携文化活動
文具を超える文具賞	コクヨ〔株〕	「コクヨデザインアワードプロダクト」プロジェクト
耳を澄ませば心に響く賞	日本ユニシス〔株〕	川島成道コンサートプログラム
世界と島で踊りま賞	〔株〕パナグループ	Awaji Art Circus 2018
花とアートの森あわせ賞	六花亭製菓〔株〕	六花の森の企画・運営
文化庁長官賞	キャンノン〔株〕	綴プロジェクト

2018		
メセナ大賞	〔株〕講談社	本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
みんな笑顔で賞	アコム〔株〕	「笑顔のおてつだい」リリアフリーコンサートアコム「みる」コンサート物語
アートで未来盛り上げ賞	損害保険ジャパン/日本興亜〔株〕	SOMPOアート・ファンド
芸術創庫賞	〔株〕東横イン	ART FACTORY 城南島の運営
酒芸の極み賞	八戸酒造〔株〕	sake x art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み
瞬間の芸術賞	富士フィルム〔株〕	「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐ FUJIFILM SQUARE(フジフィルム スクエア)の活動
文化庁長官賞	べんてる〔株〕 キャンノンマーケティングジャパン〔株〕	校舎の思い出プロジェクト

2017		
メセナ大賞	三菱地所〔株〕	三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート)
アートの玄関賞	〔株〕アーバネットコーポレーション	アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
しまんちゅ心と技賞	〔株〕沖縄タイムス社	沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭
地域光らせ賞	〔株〕ジェイティービー	JTB交流文化賞
ブラッ&音楽賞	〔公財〕東日本鉄道文化財団	駅コンサートの開催
街が踊る賞	ボラス〔株〕	南越谷阿波踊り
文化庁長官賞	富士ゼロックス〔株〕	文化伝承活動

2016		
メセナ大賞	日本毛織〔株〕	工房からの風
緑の下発掘賞	〔株〕CBCテレビ	CBCクラブ文化賞(くちなし章)
若手員画賞	昭和シェル石油〔株〕	シェル美術賞
建築文化接近賞	〔株〕竹中工務店	季刊誌「approach」の発行
東京なかつまち技芸賞	東京ミッドタウンマネジメント〔株〕	Tokyo Midtown Award 2015
子どもに夢を半世紀賞	東燃ゼネラルグループ	東燃ゼネラル児童文化賞
文化庁長官賞	日本トランスオーシャン航空〔株〕	JTA-RAC あおぞら図画コンクール

2015		
メセナ大賞	大日本印刷〔株〕	ルーヴル—DNP ミュージアムラボを起点とした美術鑑賞ワークショップ
志マッチング賞	サントリーホールディングス〔株〕 〔公財〕サントリー芸術財団	ウィーンフィル&サントリー音楽復興基金
夢ものづくり賞	しずおか信用金庫	地域資源循環型もの、人、夢づくり活動
睡かがやく賞	島の子供たちに贈る 瀬戸内デリバリーコンサート実行委員会	島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート
写真伝想賞	富士フィルム〔株〕	“PHOTO IS”想いをつなぐ。30,000人の写真展
音でつなぐ世界賞	ローム〔株〕 〔公財〕ロームミュージックファンデーション	京都・国際音楽学生フェスティバル2014
文化庁長官賞	〔株〕古今伝授の間香梅	古今伝授の間の維持管理および一般公開

2014		
メセナ大賞	〔公財〕ギャラリーエークウッド	“建築・愉しむ”ギャラリーエークウッドの運営
川の手文化賞	アサヒビール〔株〕	すみだ川アートプロジェクト2013:江戸を遊ぶ―「ないまぜや!」鶴屋南北
華のアート賞	〔株〕資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動
子どもクリエイティブ賞	〔株〕電通	「広告小学校」プロジェクト
ケニアで読みま賞	日本工営〔株〕	日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での読書文化普及のための支援活動
紅型めんそ〜れ賞	〔株〕琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による紅型振興と次世代育成活動
文化庁長官賞	トヨタ自動車〔株〕	トヨタ青少年オーケストラキャンプ

2013		
メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産〔株〕	エキブドシネマ―埋もれた名作映画の発掘・上映―
学びの玉手箱賞	SCSK〔株〕	CAMP(Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	〔株〕損害保険ジャパン 〔公財〕損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタムしま賞	トヨタ自動車〔株〕	アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所〔株〕	障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラとアートコンクール」

2012		
メセナ大賞	アサヒビール〔株〕	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キャンノン〔株〕	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	〔株〕千葉銀行	ちばぎんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車〔株〕	ココロ/ハコブプロジェクト〜芸術・文化を通じた復興支援活動〜
四季のそよかぜ賞	〔株〕帆風	帆風美術館の運営
未来のうけざら賞	三菱地所〔株〕 〔株〕イムズ 〔株〕西日本新聞社	三菱地所アルティアムの運営、展覧会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話〔株〕	NTTインターコミュニケーション・センター〔ICC〕活動

2011		
メセナ大賞	千島土地〔株〕	「北加賀屋クリエイティブビレッジ構想」～創造的なまちづくりへの挑戦
酒唄里づくり賞	朝日酒造〔株〕	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス〔株〕	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承
文化の枕木賞	〔公財〕東日本鉄道文化財団	東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング〔株〕	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓〔株〕	50年にわたる月刊児童詩誌「サイロ」の発行

2010		
メセナ大賞	中村ブレイス〔株〕	「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都ブライトンホテル〔株〕	「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	〔株〕資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷〔株〕	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	〔株〕ニコソ	一写真文化とともに歩むニコソサロンの運営と活動
日本画応援賞	〔財〕山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA〔株〕	音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept—

2009		
メセナ大賞	第一生命保険〔相〕	第一生命ホールを拠点とした NPOトリトン・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	〔株〕シベール	シベールアリーナ&運筆堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	〔株〕トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、 サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベストコラボレーション賞	明治安田生命保険〔相〕	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道〔株〕	中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における 社学・地域連携文化活動

2008		
メセナ大賞	サントリー〔株〕	～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	〔株〕伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたかう劇場賞	佐藤電機〔株〕	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	〔財〕竹中大工道具館	竹中大工道具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコミュニティコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	〔株〕ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	〔財〕ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

2007		
メセナ大賞	〔株〕資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設〔株〕	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	〔財〕東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険〔相〕 〔財〕ニッセイ文化振興財団	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	パイオニア〔株〕	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳優ネットワーク賞	マルホ〔株〕	全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行
文化庁長官賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

2006		
メセナ大賞	〔株〕ベネッセコーポレーション 〔財〕直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	〔財〕岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	〔株〕グリーンキャブ	マリナーローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミルタホールディングス〔株〕	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	〔財〕サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設〔株〕 〔財〕中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

2005		
メセナ大賞	〔株〕三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	〔株〕板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	〔株〕イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	〔財〕京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	〔株〕信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	〔財〕住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷〔株〕	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスクープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造〔株〕	「田苑酒蔵サロコンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	〔株〕崎陽軒、 〔財〕アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業〔株〕、パナソニックモバイルコミュニケーションズ〔株〕、 〔財〕はまざん産業文化振興財団、富士食品工業〔株〕、矢島邦茂法律事務所、〔株〕有隣堂	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	〔株〕損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／ 人形劇「稲むらの火」

2004		
メセナ大賞	大日本インキ化学工業〔株〕	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール〔株〕	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	〔株〕希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	〔財〕新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	〔株〕鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事〔株〕	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター〔株〕	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業〔株〕	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	〔株〕フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003		
メセナ大賞	〔財〕常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及—20年目の挑戦
地域文化賞	〔株〕松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動
舞台芸術牽引賞	〔財〕セゾン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	〔財〕ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業〔株〕	第17回「ホルベインスカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	〔株〕ジャパン・エナジー	「JOMO 童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産〔株〕	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	〔財〕常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する 文化芸術に親しむ機会の提供

2002		
メセナ大賞	朝日放送〔株〕	ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設〔株〕	「KAJIMA彫刻 コンクール」の実施
企画賞	キリンビール〔株〕	「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器〔株〕(TOTO)	ギャラリー・間の活動
奨励賞	凸版印刷〔株〕	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	〔株〕飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	〔株〕リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアンガーデンの運営

2001		
メセナ大賞	安田火災海上保険〔株〕	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	〔株〕INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王〔株〕	美術館連絡協議会への支援
アイディア賞	カスミグループ	「くわしの企画」応援します!」の実施
地域文化賞	〔株〕駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
パリアフリー賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施
まちづくり賞	〔社〕浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000		
メセナ大賞	第一生命保険[相]	VOCA展の開催
育成賞	[財]アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力[株]	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キヤノン[株]	キヤノン写真新世紀の実施
地域賞	[株]神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機[株]	大阪シンフォニカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車[株]	“子どもの想像力育成”に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気[株]	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999		
メセナ大賞	[株]東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券[株]・松下電器産業[株] 日本航空[株]・トヨタ自動車[株]	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス[株]	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険[株]	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険[相]	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー [株]ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998		
メセナ大賞	朝倉不動産[株]	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業[株]	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力[株]	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	[株]ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	[株]両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	[財]たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール[株]	キリンプラザ大阪の運営

1997		
メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発[株]	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業[株]	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ベンツグループ	タイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラシップの実施
メセナ奨励賞	[株]ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	[株]みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓[株]	十勝に根ざした芸術文化活動

1996		
メセナ大賞	アサヒビール[株]	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キヤノン[株]	「アートラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	[株]毎日新聞社	「第64回日本音楽コンクール」[主催 毎日新聞社・ 日本放送協会]の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	[株]ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷[株]	「欧米のボスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	[株]海文堂書店	「アート・エイド 神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	[財]八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷[株]	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995		
メセナ大賞	TOA[株]	ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	[財]京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム～キモノから生まれたゆとりの美～」展の開催など
メセナ育成賞	[株]パルコ	「URBANART(アーバンアート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY ～アジア子供アートフェスティバル～の実施
メセナ国際賞	[財]大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	[財]三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994		
メセナ大賞	サントリー[株]	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	[株]タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	[株]東急文化村	シアター・コクーン戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類[株]	美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動
メセナ国際賞	[財]日航財団	世界子どもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	[株]あさび旅館涵翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック[株]	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	[財]日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993		
メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	[財]トヨタ財団	「隣人をよく知る」プログラムの実施
	フィリップ モリス[株]	日本美術修復計画への支援
	[株]南日本放送	MBC ユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	[財]東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険[相]	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業[株]	グローブ座への支援
	[財]ローム ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

1992		
メセナ大賞	[株]すかいらく	[財]東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	[財]末永文化振興財団	末永文化センターの運営
	びあ[株]	PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	[財]ポーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存・伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	[株]紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シヤチハタグループ	ジャパン・アート・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム[株]	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	[株]紅三	ベニサン・スタジオ、ベニサンビットの運営

1991		
メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	[株]INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ[株]	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵[株]	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業[株]	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン[株]	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン[株]	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車[株]	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油[株]	モービル・ライブ・サウンズの提供

メセナアワード2022に向けて

「This is MECENAT」2021年度認定活動一覧



THIS IS
MECENAT
2021

時代とともに広がり深化する企業のメセナ活動に光をあてる認定制度。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、毎春、当年度に実施するメセナ活動を募集、審査会を開催しています。認定活動にはメセナマークを発行、協議会公式ウェブアーカイブに登録し、一般に広く公開・発信します。認定活動の中から、特に優れた7活動を翌年の「メセナアワード」で表彰します。

登録活動など詳細については、WEBサイトに掲載しています

<http://mecenat-mark.org>

企業名	本社所在地	活動名
株式会社アーバネットコーポレーション	東京都	● アートミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
株式会社IHIESキューブ	東京都	● 美術館情報サイトArt inn
株式会社アイワード	北海道	● 北海道の印刷出版文化情報誌「季刊アイワード」の発行(年4回)
アコム株式会社	東京都	● 「笑顔のおてつだい」パリアフリーコンサート アコム「みる」コンサート物語
アサヒグループホールディングス株式会社	東京都	● アサヒビール大山崎山荘美術館
朝日放送グループホールディングス株式会社	大阪府	● ABCアナウンサーによるこども読み聞かせ会「おはなしの森」 ● ABCラジオ「上落語をきく会」
株式会社アンデルセン・パン・生活文化研究所	広島県	● アンデルセンのメルヘン大賞
伊藤忠エネクス株式会社	東京都	● こばの力を楽しむ会
公益財団法人伊藤忠記念財団	東京都	● すべての子どもたちに読書のよろこびを
株式会社インターネットイニシアティブ	東京都	● TWILIGHT CONCERT ● ベルリンフィル定期公演のインターネットライブ配信(無料)
WALL SHARE株式会社	大阪府	● 京橋高架下イメーリアップ プロジェクト
株式会社ADKホールディングス	東京都	● 本社オフィスエントランスにおけるアートギャラリー
ENEOSホールディングス株式会社	東京都	● ENEOSグループ ENEOS音楽賞 ● ENEOSグループ ENEOS童話賞 ● ENEOSグループ ENEOS児童文化賞
MS&ADインシュアランスグループ	東京都	● 令和3年度「地域住民のためのコンサート」 (「三井住友海上文化財団 ときめくひととき」公演)
大分県信用組合	大分県	● 第30回けんしん美術展
大阪ガス株式会社	大阪府	● Daigasグループにおける児童養護施設の子どもたちへの「食」の取り組み ● OMS(扇町ミュージアムスクエア)戯曲賞を通じた関西演劇の支援／ 「第28回OMS戯曲賞」スタート
一般財団法人おおさか創造千島財団	大阪府	● MASK―見せる収蔵庫―の運営
株式会社大林組	東京都	● 広報誌「季刊大林」の発行
沖縄タイムス社	沖縄県	● 沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭 ● 沖縄関連展「okitenU50―今こそ、アートのチカラ」／第73回沖縄
鬼塚電気工事株式会社	大分県	● プロジェクト ONICO
公益財団法人鹿島美術財団	東京都	● ポストン美術館所蔵日本美術品調査図録 刊行 ● 鹿島美術財団賞
カトーレック株式会社	東京都	● 四国村
キヤノン株式会社	東京都	● 綴プロジェクト

企業名	本社所在地	活動名
近畿労働金庫	大阪府	● エイブル・アートSDGsプロジェクト
久原本家グループ	福岡県	● くばらだんだんアート
株式会社熊平製作所	広島県	● 小冊子「抜萃のつづり」の発行
KDDI株式会社	東京都	● 「KDDI ART GALLERY」における「アートとテクノロジーの融合」の実現
京阪ホールディングス株式会社	大阪府	● 京阪電車中之島線なにわ橋駅 「アートエリアB1(ビーワン)」における社会学・地域連携文化活動
株式会社講談社	東京都	● 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
サミット株式会社	東京都	● 第30回 大宮八幡宮「杉並花笠祭り」
株式会社産業経済新聞社	東京都	● 第68回 産経児童出版文化賞
サントリーホールディングス株式会社／ 公益財団法人サントリー芸術財団	大阪府	● まるごといちにち こどもびじゅつかん!オンライン ● DX(デジタルトランスフォーメーション)推進の活動基盤となる 新プラットフォーム「デジタルサントリーホール」
株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー	東京都	● GSユアサ 小学生 ECO絵画コンクール
株式会社シーノ・オフィス／ 春風 SHUNPUO	福岡県	● 優れた女性作家を創出し、日本のアート市場活性化のための 新たな価値づくり ―「てのひら美術館」でアート産業を牽引―
株式会社CBCテレビ	愛知県	● CBCクラブ文化賞(くちなし章) ● 「第17回CBCこども絵画展」等を通じた次世代アーティストの育成・支援活動
しずおか焼津信用金庫	静岡県	● 地域資源循環型もの、人、夢づくり支援活動
株式会社資生堂	東京都	● 資生堂アートハウスの企画・運営 ● 資生堂オウンドメディア「花椿」 ～現代を美しく心豊かに生きるための生活のヒントをグローバルに発信～ ● 資生堂ギャラリーの企画・運営 ● 企業文化活動による新たな価値創造
清水建設株式会社	東京都	● 木育活動 ● シミズオープン・アカデミー
シミックホールディングス株式会社	東京都	● 中村キース・ヘリング美術館 国際児童絵画コンクール
公益財団法人JAL財団	東京都	● 第17回世界こどもハイコンテスト
新ケミカル商事株式会社	福岡県	● NSシンフォニー・オーケストラの音楽活動に対する支援 ● 北九州音楽協会の音楽活動への支援
株式会社スズケン	愛知県	● 白鳥おどり in コージユ高鷲
ストリートファニチャーコンベ事務局	神奈川県	● まちを楽しむストリートファニチャーデザインコンペティション
住友不動産株式会社	東京都	● 家族そろって楽しめるクラシックコンサート「ステップコンサート」
積水ハウス株式会社	大阪府	● 網谷幸二 天空美術館
総合警備保障株式会社(ALSOK)	東京都	● 伝統文化の体現・継承 ～ALSOK獅子舞部による活動～
公益財団法人ソニー音楽財団	東京都	● ソニー音楽財団 新型コロナウイルス対策特別支援プロジェクト2021-2022 ● 齋藤秀雄メモリアル基金賞 ● ソニー音楽財団 子ども音楽基金 ● Concert for KIDS～0才からのクラシック@～／～0才からの鼓童～
損保ジャパン株式会社	東京都	● 未来を担う小・中学校を対象とした「対話による美術鑑賞教育支援活動の展開」 ● 損保ジャパン人形劇場「ひまわりホール」 ● SOMPO美術館(公益財団法人 SOMPO美術財団) ● FACE 2022
第一生命保険株式会社	東京都	● サラリーマン川柳コンクール ● 認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークへの支援 ● VOCA展の特別協賛 ● 第一生命ギャラリーの運営
大日本印刷株式会社	東京都	● DNP京都太秦文化遺産ギャラリー ● DNP ミュージアムラボ ● MMM(メン・デ・ミューゼ・デュ・モンド)の活動 ● DNP Museum Information Japan 「artscape」

企業名	本社所在地	活動名
大日本印刷株式会社／ 公益財団法人DNP文化振興財団	東京都	● CCGA現代グラフィックアートセンター ● ギンザ・グラフィック・ギャラリー (ggg) ● DNPグラフィックデザイン・アーカイブ ● グラフィック文化に関する学術研究助成 ● 京都dddギャラリー
株式会社竹中工務店	東京都	● キノマチプロジェクト ● 木造モダニズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信 ● 季刊誌 [approach] 本誌およびwebの制作・発行
株式会社竹中工務店／ 公益財団法人ギャラリーエークウッド	東京都	● 石川直樹—STREETS ARE MINE ● 天平の匠に挑む 古代の知恵VS現代の技術 ● 社会のダイバーシティを考える 立つ、歩く、走る—義足でこえる心の壁 ● オリガミ・アーキテクチャー 一枚の紙から世界の近現代建築を折る ● 樹の一脚展 人の営みと森の再生
田辺三菱製薬株式会社	大阪府	● 田辺三菱製薬史料館の運営
千島土地株式会社	大阪府	● Super Studio Kitakagaya の運営
株式会社チャーム・ケア・コーポレーション	東京都	● アートギャラリーホーム
TOA株式会社	兵庫県	● TOA音の防災シアター「カンカン塔の見はり番」 ● TOA Music Workshop
株式会社TBS ホールディングス	東京都	● 第23回 DigiCon6 ASIA Awards
田苑酒造株式会社	鹿児島県	● 「田苑酒蔵サロンコンサート」の開催
株式会社電通	東京都	● 電通グループ チャリティコンサート ～震災復興のために。TSUNAMIヴァイオリンとともに～ ● 「広告小学校」プロジェクト
東京ミッドタウンマネジメント株式会社	東京都	● TOKYO MIDTOWN AWARD 2021 (デザインコンペ、アートコンペ)
東濃信用金庫	岐阜県	● とうしん美濃陶芸美術館
株式会社東横イン	東京都	● 元麻布ギャラリーの運営 ● ART FACTORY 城南島の運営
凸版印刷株式会社	東京都	● 可能性アートプロジェクト ● トップランチャーターコンサート ● 「印刷文化学」をベースにした新たな印刷博物館活動
トヨタ自動車株式会社	愛知県	● トヨタ青少年オーケストラキャンプ ● トヨタコミュニティコンサート ● ネットTAM ● ウィーン・プレミアム・コンサート ● トヨタミュージックライブラリー ● トヨタロビーコンサート
日機装株式会社	東京都	● 公益財団法人 宗桂会の創立、活動支援
公益財団法人ニッセイ文化振興財団	東京都	● ニッセイ・バックステージ賞 ● ニッセイ名作シリーズ
日本カバヤ・オハヨー ホールディングス株式会社	東京都	● 岡山子ども未来ミュージカル
日本毛織株式会社	大阪府	● 工房からの風
日本新薬株式会社	京都府	● 日本新薬こども文学賞
公益財団法人日本製鉄文化財団	東京都	● 日本製鉄音楽賞 (日本製鉄文化財団受託事業)
日本トランスオーシャン航空株式会社	沖縄県	● JTA/RAC あおぞら図画コンクール
日本ユニシス株式会社	東京都	● 川島成道コンサートプログラム (目の不自由な方のご招待 及び社員によるサポート、地域の方向けの体験型コンサート)
株式会社白寿生科学研究所	東京都	● TRAGIC TRILOGY (トラジックトリロジー) I「椿姫」 ● 渡辺玲子 プロデュース レクチャーコンサート vol.6

企業名	本社所在地	活動名
株式会社長谷工コーポレーション	東京都	● 長谷工 住まいのデザインコンペティション ● 奈良県明日香村における歴史・景観保全活動及び地域活性化への取り組み ● 長谷工マンションミュージアム
株式会社パンナグループ	東京都	● Awaji Art Circus 2020
株式会社原田	群馬県	● 「未来のピアニストを」ジャパンピアノコンペティション ● 芸術文化を通して地域貢献活動の実施
東日本電信電話株式会社	東京都	● NTTインターコミュニケーションセンター [ICC] の文化貢献活動 および コロナ禍における新オンライン・プラットフォームを通じた教育・文化振興活動
公益財団法人福武教育文化振興財団	岡山県	● 教育文化活動助成事業 (教育・文化振興による地域社会課題の解決や価値創造に対する助成事業) ● 対話探究型鑑賞システムを運用した地域文化芸術資源によるアートプロジェクト
富国生命保険相互会社	東京都	● THE MUTUAL Art for children (ガミューチュアル・アート・フォー・チルドレン)
株式会社フジカワ画廊	東京都	● 美術館企画展展示への出品協力
富士フイルム株式会社	東京都	● 「"PHOTO IS" 想いをつなぐ。あなたが主役の写真展」 ● 写真文化の維持・発展に貢献するフジフイルム・フォトコレクションの活動 ● 写真文化を守り育むことを基本理念とした富士フイルムフォトコンテストの活動 ● 写真文化の記録的価値とカメラの歴史的進化を楽しめる写真歴史博物館の活動 ● 富士フイルムフォトサロン
株式会社ベネッセホールディングス／ 株式会社ベネッセコーポレーション	岡山県	● 瀬戸内国際芸術祭 ● 夏のチャレンジ 全国小学生「未来」をつくるコンクール ● ベネッセスタードーム ～プラネタリウムを通じた地域貢献活動～ ● めざせ!ガンバリスター☆プロジェクト
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス	東京都	● ポーラ文化研究所による「化粧文化」をテーマとした活動と社会貢献
株式会社ホテルオークラ東京	東京都	● 芸術・文化活動を支援する継続的ファンド「The Okura Tokyo Cultural Fund」 ● ホテルオークラ音楽賞 ● The Okura Tokyo ロビーコンサート25
株式会社みずほフィナンシャルグループ	東京都	● 成人の日コンサート
三菱広報委員会	東京都	● 三菱アジア子ども絵日記フェスタ 2021-2022
三菱地所株式会社	東京都	● 第20回キラキラとアートコンクール ● 2021年度 三菱地所の Shall Weコンサート (出張コンサート)
株式会社みやもと	栃木県	● 栃木の武将「藤原秀郷」をヒーローにする会
明治安田生命保険相互会社	東京都	● 「愛と平和のチャリティーコンサート」と「未来を奏でる教室」 ● ふれあいコンサート
株式会社ゆうちょ銀行	東京都	● ゆうちょアイデア貯金箱コンクール
ユニオンツール株式会社	東京都	● ユニオンツール クラシック プログラム
公益財団法人吉田秀雄記念事業財団	東京都	● アドミュージアム東京～いつも あなたに 新しい発見を～
読売新聞社	大阪府	● 文化財保存・修復読売あをによし賞
株式会社リクルートホールディングス	東京都	● ガーディアン・ガーデン ● クリエイションギャラリーG8
株式会社琉球新報社	沖縄県	● 琉球古典芸能コンクール・琉球古典芸能祭
ローム株式会社／ 公益財団法人ローム ミュージックファンデーション	京都府	● 奨学援助制度 及び ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサートVol.23～32 ● 京都・国際音楽学生フェスティバル2021 on the WEB ● ローム ミュージック フェスティバル 2021 ● ローム ミュージック セミナー 2021<宮田大・チエロクラス>
六花亭製菓株式会社	北海道	● 六花の森の企画・運営 ● 中札内美術村の企画・運営

公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2021年10月1日現在 | 五十音順]

正会員 [117社・団体]

[株]アーバネットコーポレーション	キッコーマン[株]	千島土地[株]
[株]I&S BBDO	キャノン[株]	[株]チャーム・ケア・コーポレーション
[株]IHIエスキューブ	京セラ[株]	中部日本放送[株]
[株]AOI Pro.	[株]幻冬舎	TOA[株]
アコム[株]	[株]講談社	[株]TBSホールディングス
朝倉不動産[株]	[株]光文社	[株]テレビ朝日
アサヒグループホールディングス[株]	コスモエネルギーホールディングス[株]	[株]テレビ東京
[株]朝日広告社	[株]サイバーエージェント	[株]電通
[株]朝日新聞社	[株]産業経済新聞社	東急[株]
朝日放送テレビ[株]	サントリーホールディングス[株]	東京海上日動火災保険[株]
[株]アンデルセン・パン生活文化研究所	三和酒類[株]	[株]東京国際フォーラム
一帆会 昭和電工グループ	GMOインターネット[株]	[株]東京ドーム
エイベックス[株]	[株]JTB	[株]東芝
[株]ADKホールディングス	しずおか焼津信用金庫	[株]東北新社
[株]NHKエデュケーショナル	[株]資生堂	[株]東横イン
[株]NHKエンタープライズ	清水建設[株]	凸版印刷[株]
[株]NHKプロモーション	[株]集英社	トヨタ自動車[株]
ENEOSホールディングス[株]	[株]小学館	中村ブレイス[株]
MS&ADインシュアランスグループホールディングス[株]	住友生命保険[相]	日本毛織[株]
大阪ガス[株]	積水化学工業[株]	日本製鉄[株]
[株]大塚商会	損害保険ジャパン[株]	日本電気[株]
[株]大林組	第一生命保険[株]	[株]ニッポン放送
[株]沖縄タイムス社	ダイキン工業[株]	[株]日本経済新聞社
鬼塚電気工事[株]	大正製薬[株]	[株]日本広告社
花王[株]	大日本印刷[株]	日本生命保険[相]
鹿島建設[株]	[株]大和証券グループ本社	日本テレビ放送網[株]
カトーレック[株]	大和ハウス工業[株]	[株]ネクシィーズグループ
	[株]竹中工務店	野村ホールディングス[株]
		[株]白寿生科学研究所

[株]博報堂	[株]ブルボン	[株]吉野工業所
[株]長谷工コーポレーション	[株]ベネッセホールディングス	[株]読売新聞東京本社
パナソニック[株]	[株]ベネフィット・ワン	楽天[株]
[株]原田	[株]ホテルオークラ東京	[株]リクルートホールディングス
東日本電信電話[株]	[株]毎日新聞社	[株]リソー教育
久光製薬[株]	[株]マガジンハウス	[株]琉球銀行
[株]ファーストリテイリング	[株]みずほフィナンシャルグループ	[株]琉球新報社
[株]フジタ	三井不動産[株]	リンナイ[株]
富士通[株]	三菱地所[株]	ローム[株]
[株]フジテレビジョン	明治安田生命保険[相]	六花亭製菓[株]
富士フイルムホールディングス[株]	油機エンジニアリング[株]	[株]ワコールホールディングス

準会員 [31社・団体]

[特非]アートネットワーク・ジャパン	[公財]ソニー音楽財団	[公財]水戸市芸術振興財団
茨城県	[公財]たましん地域文化財団	[公財]山口市文化振興財団
[学法]瓜生山学園京都芸術大学	[税法]出塚会計事務所	[公財]横浜市芸術文化振興財団
[公財]鹿島美術財団	東京都生活文化局文化振興部	[公財]吉田秀雄記念事業財団
[公財]神奈川芸術文化財団	[公財]東京都歴史文化財団	
[公財]関西・大阪21世紀協会	[公財]東京都歴史文化財団	
[公財]京都服飾文化研究財団	東京都写真美術館	
[公財]公益法人協会	東京ミッドタウンマネジメント[株]	
[公財]埼玉県芸術文化振興財団	新潟市	
[株]シアターワークスショップ	[株]ニッセイ基礎研究所	
四季[株]劇団四季	[公社]日本芸能実演家団体協議会	
[公財]新国立劇場運営財団	[公財]鋸山美術館	
[公財]墨田区文化振興財団	[公財]八十二文化財団	
[公財]せたがや文化財団	[株]マザーズ	

個人会員

※お名前公開可の方のみ掲載

一花裕一	岩田武司	尾崎元規
金子貴弘	最首孝之	斉藤恵美子
白神しのぶ	添石幸伸	巽 知代
永井伸和	長尾廣義	中坪功雄
原野千明	福川伸次	藤岡達也
藤田裕一	古竹孝一	

[公社] 企業メセナ協議会の主な活動

企業メセナ協議会は、企業をはじめ文化にかかわる個人・団体が集い、芸術文化の振興と、これを通じた社会創造に取り組んでいます。すべての人々がクリエイティブな社会の実現を目指し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく事業を展開しています。



2021芸術文化による社会創造ファンド[2021 Arts Fund]

①地域文化振興および芸術文化による地域創造、②芸術文化を通じた国際交流および日本文化の国際発信、③芸術文化およびこれを通じた社会創造を担う人材育成など、芸術文化に資する活動を支援対象として、寄付者の意志をかたちにする「目的ファンド」の設立運営など、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、芸術文化への寄付を促し、未来への投資を進めていきます。



調査・研究事業

1991年より、全国の企業や企業財団・公益信託を対象とする「メセナ活動実態調査」を継続的に実施しています。日本における企業の芸術文化支援に関する唯一の統計データとして、メセナの現場や官公庁、研究機関、メディア、国内外の文化機関に活用されています。そのほか、メセナに関する事例研究などにも取り組んでいます。



コーディネート・コンサルティング

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究等の成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価や提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。

企業メセナ協議会HP <https://www.mecenat.or.jp/>



MECENAT
AWARDS
2021

認定・顕彰部会メンバー

「メセナアワード2021」は、企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが運営しています。

●
石橋響子 | 大日本印刷株式会社 *認定・顕彰部会長
大西隆宏 | アサヒグループホールディングス株式会社
後藤英津子 | 第一生命保険株式会社
角田尚美 | 株式会社JTB
松原千春 | 株式会社竹中工務店
吉田祐子 | 株式会社電通

●
事務局：
尾崎元規 [理事長]
澤田澄子 [常務理事 兼 事務局長]
齊藤 望 [認定・顕彰担当]
足立康子 [認定・顕彰担当]